



Press Information

VPR07-047

2007年9月5日(水)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

第 62 回 IAA フランクフルト国際モーターショー VW 記者発表、世界初公開モデル及び展示内容のご案内

フォルクスワーゲンは、第 62 回 IAA フランクフルト国際モーターショーで、世界初公開モデル 8 車種を筆頭に、9,000 平方メートルのブース内に 50 モデル以上を展示します。11 日の記者発表では、フォルクスワーゲン AG 取締役会会長の Dr.マルティン ヴィンターコロンが、世界初公開となるコンパクト SUV「Tiguan」(発音:ティグアン)の発表を行なうほか、ビートル、ゴルフといった小型車のベンチマークモデルを世に送り出してきたフォルクスワーゲンが、これからの時代のスモールカーの新しい提案と考えるコンセプトカーを公開します。

【世界初公開モデル:Tiguan】

「3 cars in 1」コンセプトによって大成功した高級 SUV トゥアレグの弟分ともいえる、コンパクト SUV「Tiguan」のプロダクションモデルがワールドデビューします。低燃費とドライビングファンを両立した 3 つの直噴過給エンジン TSI(110kW, 125kW, 147kW)と、ユーロ 5 排ガス規制に対応する 2 つの新開発コモンレール式 TDI エンジン(103kW, 125kW)を搭載し、ストリートからラフロードまでステージを選ばないパワフルな走りを実現します。

【コンセプトカー】

今年の IAA のオフィシャルモットー「see what's driving tomorrow」に応えた、フォルクスワーゲンからの全く新しいシティコミューターの提案です。この柔軟性に富み、使い勝手に優れたスタディの心臓部は、かつてビートルが搭載していたフラット 4 と同じ場所で鼓動しています(リヤエンジン)。

【世界初公開:ゴルフ BlueMotion】

フォルクスワーゲンの最も低燃費で二酸化炭素排出量の少ないモデルに対して冠されるのが BlueMotion の称号です。現在販売中のポロ ブルーモーション、パサート・パサート ヴァリアント ブルーモーションに続く 4 モデル目がゴルフに登場します。77kW/250Nm のパワフルな TDI エンジンを搭載する同モデルは、100km 走行あたり 4.5 リッター(22.22km/L)の低燃費を誇り、二酸化炭素排出量も 119g/km に抑えられました。この結果 1 タンク(55 リッター)での走行距離は実に 1,200km にも及ぶ一方、空気抵抗が抑えられたボディ(0.32→0.30)によって最高速度は 190km まで向上しています。今回の IAA ではゴルフ ブルーモーション以外にも 5 つの新型ブルーモーションモデルを発表いたします。

フォルクスワーゲンの記者発表に関しては、下記をご覧ください。

— 記 —

【記者発表日時】 9月11日(火) 午前11時00分～ (ドイツ現地時間)

【記者発表会場】 ホール 3

【VGJ 広報部の現地連絡先】
丸田 靖生 090-7028-8555
相澤 直紀 +49-160-711-4809